

八戸工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	【留】日本語 I A(0582)	
科目基礎情報							
科目番号	3Z18			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	産業システム工学科環境都市・建築デザインコース			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	『中級シリーズ』, 『文法ポイント20』,						
担当教員	杉山 暦						
到達目標							
高専生活で求められる日本語スキルを伸ばす。 ・まとまりのある話（会話・講義）を聞いて、話の流れや内容を大まかに理解することができる。 ・教科書やレポートを読んで、内容や文章構成を大まかに理解することができる。 ・段落を意識した文章が書けるようになる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 1	まとまりのある話（会話・講義）を聞いて、話の流れや内容を大まかに理解することができる。要旨も把握できている。			まとまりのある話（会話・講義）を聞いて、話の流れや内容を大まかに理解することができる。		まとまりのある話（会話・講義）を聞いて、話の流れや内容を大まかに理解することができない。	
評価項目 2	教科書やレポートを読んで、内容や文章構成を大まかに理解することができる。要旨も把握できている。			教科書やレポートを読んで、内容や文章構成を大まかに理解することができる。		教科書やレポートを読んで、内容や文章構成を大まかに理解することができない。	
評価項目 3	段落を意識した文章が書けるようになる。			他者の助けや辞書があれば、段落を意識した文章が書けるようになる。		他者の助けや辞書があっても、段落を意識した文章が書けない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー DP1 ◎ ディプロマポリシー DP6 ◎							
教育方法等							
概要	高専生活で実際に直面する場面を想定しながら、中上級レベルの日本語学習を進める。						
授業の進め方・方法	授業には、宿題・配布プリントを忘れずに持ってくること。適宜、小テストを実施。宿題・課題も評価対象に含まれる。						
注意点	宿題や課題の提出期限を厳守する。正当な理由なく提出が遅れた場合、評価を減ずる。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 『中級（青）』L1		・本授業の目標と進め方、注意点を確認する。 ・色彩表現		
		2週	『中級（青）』L2 ※GW宿題『文法ポイント20』L3		・アンケートをまとめ、報告できる。（L3も参照） ・助詞、複合助詞の整理		
		3週	『中級（青）』L3		・あるテーマに対して根拠を複数提示した上で、自身の意見を述べることができる。		
		4週	『文法ポイント20』L4		・助詞、複合助詞の整理		
		5週	『中級（青）』L4		・物の形の説明を聞いて、理解できる。 ・あるテーマに対して、複数の根拠と反対意見への見解を提示した上で、自身の意見を述べることができる。		
		6週	『文法ポイント20』L5		・助詞、複合助詞の整理		
		7週	『中級（青）』L5		・接続詞 ・体の部位と動作を表す表現 ・規則を有するある一連の行為・事柄について、端的に説明できる。		
		8週	到達度試験とフィードバック				
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	到達度試験		小テスト		宿題・課題の提出		合計
総合評価割合	60		20		20		100

基礎的能力	60	20	20	100
	0	0	0	0
	0	0	0	0